

記入例

児童手当 認定請求書

久慈市長 殿

提出年月日 令和 6 - 10 - 1	※受付確認年月日 令和 . .
※認定・却下年月日 令和 . .	※本給開始年月 年 月 月分)

請求者は、父母のうち生計中心者（所得が高い方）の氏名をご記入ください

被用者：厚生年金加入者、独立行政法人職員、大学職員など。
公務員：国家公務員、地方公務員など（勤務先で申請してください）
被用者等でないもの：国民年金加入者、年金未加入者

請求者	①（ふりがな） 氏名（法人名等） 久慈 太郎	性別 男	⑤ 厚生年金保険 イ、国民年金 ウ、その他（ ）	令和 年分所得額 (請求者) 円			
	⑥住所 (法人の主たる事務所の所在地) 〒028-1234 久慈市〇〇町〇〇××-×× 電話 080(111)2222	⑦個人番号 5	⑧請求者の加入している公的年金制度の種別 () 私立学校教職員共済 () 国家公務員共済 () 地方公務員等共済	⑨所得の状況 (配偶者) 円	令和 年分所得額 (配偶者) 円		
配偶者等	⑩（ふりがな） 氏名 久慈 花子	⑫生年月日 昭和 〇 - 〇 - 〇	⑬職業 ア、被用者 イ、公務員 (勤務先: ウ、被用者等でない)	⑭請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に〇印 控除対象配偶者 同一生計配偶者	⑮個人番号 3		
	⑪住所 (⑥と異なる場合) 〒 -	⑬職業 ア、被用者 イ、公務員 (勤務先: ウ、被用者等でない)	⑭請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に〇印 控除対象配偶者 同一生計配偶者	⑮個人番号 3	⑯所得の状況 (配偶者) 円		
⑯児童の兄姉等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)	氏名 久慈 次郎	生計負担の有無 有	同居・別居の別 同・別	海外留学をしている場合の出国年月 令和 年 月	※算定対象の場合に〇印		
	氏名 久慈 三郎	生計負担の有無 有	同居・別居の別 同・別	海外留学をしている場合の出国年月 令和 年 月	※算定対象の場合に〇印		
⑰ 児童	氏名 久慈 三郎	生計負担の有無 有	同居・別居の別 同・別	海外留学をしている場合の出国年月 令和 年 月	※算定対象の場合に〇印 ・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母		
	氏名	生計負担の有無 有	同居・別居の別 同・別	海外留学をしている場合の出国年月 令和 年 月	※算定対象の場合に〇印 ・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母		
	氏名	生計負担の有無 有	同居・別居の別 同・別	海外留学をしている場合の出国年月 令和 年 月	※算定対象の場合に〇印 ・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母		
⑱支払希望金融機関	名称 〇〇 銀行 金庫 信組 農協 漁協	預金種別 普通・当座	支店コード 1 1 1	支店名 ××支店	口座番号 1 2 3 4 5 6 7	口座名義（カタカナで記入） クジ タロウ	※合計月額 円

監護相当：「日常生活上の世話及び必要な監護」のこと

生計負担：「当該子が受給者の収入により子の日常生活の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合」のこと

監護とは、「監督・保護」の意味です。児童を養育している場合には「有」に〇印をつけてください

実子を養育している場合は「同一」に〇印を、実子以外の場合は「維持」に〇印をつけてください

児童と同居の場合は「同」に〇印をつけてください。別居の場合は「別」に〇印を付け住所欄に児童の住所を記入してください

配偶者が公務員の場合は、勤務先名をご記入ください

[注意] ⑯「監護相当の有無」及び「生計負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計負担についての確認書」をご提出ください。

児童・配偶者の口座は指定できません
確認のため、請求者名義の通帳またはキャッシュカードの写しを添付してください

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。